



vol.47

2024. 9.10

# 重度障がい児支援 花色



## NEWS LETTER



### こころでかんじて一歩成長

花色の畳バスを覚えていますか？ 市内の畳店で特注でつくってもらい裏面に360°回転する車輪をつけた畳です。寝転がってゴロゴロくるくる移動して遊びます。当時、背が高かった子の身長より少し大きくなりましたが、今や中高生です。脚も長くなり120cmの畳バスにはとても乗れない程、成長しました。年月の経過を嬉しく感じます。

子どもと接するにあたり【子どもの権利条約】を振り返ると、～(略)子どもが人格の全面的かつ、調和のとれた発達のために、～愛情および理解のある雰囲気の中で成長すべきであることを認め、子どもが十分に社会の中で個人として生活を送れるようにすべきである～とあります。こどもって「保護されるだけの対象ではなく、自ら権利を行使する主体」なんですよ。自分で「こうしたいよ。」を何かしらで伝え、しっかり受け止められる関係性でありたいと携わ中、“小さなサイン”や“挨拶の方法”が、成長と共に変わって来る姿がみられます。小さく“顔をパチパチ”して挨拶してくれていた子が、「ねえ、ちょっと来てよ。ほほほに側にいてよ。」と手招きや表情で“繊細な心の内”を伝えて

くれて嬉しくなります。又、ある子は「身体に力が入って左側には向けません。」と言われて通所が始まりましたが、早々に左隣にいるお友達を見てニカッと笑っていた事もあります。「あれ？左ってどっちだっけ？？」と自分の利き手を確認したくらい自然に左を向いていました。驚くほど生き生きした姿を見せてくれるのは、社会で様々な人と出会う中、心で感じたものを受け止めて、脳を働かせ、静かにアイデンティティを形成しているからだろうと思います。

～医療的ケア児や重症心身障がい児は、赤ちゃんの時に“命を守るため”何かしら医療処置を必要とし、時に“痛い思い”を経験してきた子どもも多くいます。ひと昔前は「赤ちゃんは、痛みを鈍い。」と考えられていましたが、今は「伝えられないだけで、赤ちゃんは痛みをちゃんと感じ、大人に比べて痛みが弱い。」という事がわかってきています。痛みを含めた“辛い経験が多い”と、いつの間にか脳は委縮し、成長を妨げてしまうそうです。委縮したままで怖がっていたり、過敏になったままでは、生涯が辛い方に傾いてしまいます。しかし、人は人によって支えられます。社会で人と携わり“快体験”を受けると、脳が成長していき、信頼することも学んでいきます。「ドキドキするけれど、あ！大丈夫なんだ。」「嬉しいな。」「楽しいな。」を、明るい雰囲気の中、触覚、視覚、聴覚、味覚、嗅覚、前庭覚、固有覚・・・の刺激を感じながら、心地よく過ごす時間と空間をつくりたいと、これまで同様に今も試行錯誤中です。こどもらしくある姿がみたいと思っています。こども同士でナイショ話したり、意地を張って駄々こねたりできるような花色をつくりたいです。日々頑張ったりガマンする事も多い子ども達。こどもが、こどもに戻れる場所になれますようにと願います。興味や、心の動きを純粋に主張して欲しいと支援者はスキルを伸ばそうと頑張っています。変化をみせながら成長する姿。～次はどんなところを見せてくれるのだろう～。キラキラと“こころ”に輝きが灯り続けますように。



### 運転手の千葉さん & 保育士の早苗さん

### ありがとうございます ごぞいます

5年花色を支えてくれた運転手の千葉さん。  
4年おもしろい療育活動を考案してくれた保育士の早苗さん。  
子ども達に、日々優しくたくさん声をかけてくれて有難うございました。千葉さんは「(子ども達を)安全に送り届けるには年齢も考えなくっちゃね。」と、今後は趣味のゴルフをしながらゆっくり過ごす予定です。  
早苗さんは、花色を離れた後も、医療的ケア児を担当する保育士として旭川市内で頑張っています。  
早苗さんが花色にきた最初の年に行ってくれた“電動ドリルで子ども達が木工製作をする「大工さん」活動”に驚き感動しました。こどもの笑顔を引き出してきて、心から感謝しております。長きにわたり、ありがとうございます。遊びに来てね。



### お散歩中の風景

何を見ているのかな？







# 重度障がい児支援 花色



## NEWS LETTER

メダル  
ラッシュ

# うなぎのピック



1,2,3,4  
4個うなぎ



丸いシッポが  
ついてる!



長いうなぎ  
が釣れた...

わたしは  
審査員



メダル  
かぶっ



おすまし



### 被災地に行って学んだこと

## 旅行かばん

被災地にボランティアさんは、平均3~5日入る方が多いです。3日とはいえ“寝袋”や“雨具”まで持参するので結構な荷物になります。その時、かばんの形状までは考えず、被災地に入って『あ！失敗した』と気づく方がたくさんいました。例えば“震度7になると、アスファルトが崩れます。”歩道は無く、道路には穴があきガレキだらけです。車輪付きの大きなキャリーバックを抱えて歩くのは、ものすごく大変そうでした。おすすめは、ポストンバックや、リュックサックです。そして、一つ“持参して便利だったバック”が軽量のランニング用リュックでした。被災地ではトイレにドアがあるとは限りません。泥棒も多くいます。排せつ時も身から外さず。もしケガ人を背負うにも邪魔にならなくて。走った時に体からずり落ちない軽量Sサイズのランニングリュックは、貴重品を最低限入れるにも便利です。災害対策用品にご用意いかがでしょう。



### おすすめ

## メロンパン

小さい時からメロンパンが大好き！表面がザックザクかたくて、中はフワッと柔らかいメロンパンを求め中、わたしが辿り着いたのは・・・  
[ベーカリー風花風花]さん(岩見沢市)です。小豆かのを巻いた“まめ日和”という、有名な“まめ食パン”もあります。風花風花さんのバター香るメロンパンは表面のクッキー生地もカリッ☆ 遠出ドライブしながらでも買いこいきたくなるメロンパンです。岩見沢市4条西5丁目6-1 (定休日:月曜日)

## 北海道

この看板が目印





花色スタッフの風景



8月3日 蘇生訓練の様子です。

7月18日  
8月22日

困ったら地域  
みんなで助けあおう  
地域体操教室



苦情対応者

ご家族からの苦情や要望をお受けしています。研修受講や、その周知も行っています。



災害対策委員会

- ・地域交流会
- ・避難訓練
- ・個別避難計画の作成
- ・BCP訓練等フルで活動中です。



【新しく入りました】  
PTの佐々木真穂です。  
宜しくお願い致します。



感染症食中毒防止委員会

衛生管理や感染症対策について話し合っています。(毎月)



虐待・身体拘束防止委員会

毎月集まって虐待防止や、身体拘束について話し合い、メンタルヘルスチェックや研修等も行っています。



この他に、お掃除係、衛生係、物品係、イベント係、研修係等があります。

お庭でも流しそうめん



夏になると花色恒例の流しそうめん！  
今年は何でも流しちゃおう

お庭のミニトマト  
スーパーボール そして・・・  
シリコン金魚！



室内でも流しそうめん

そうめん茹でるのワスレマシタ



コレ、食べれるのかなあ？

ところで  
そうめんは？

ひゃへ、ゴメンナサイ



重度障がい児支援 花色

# NEWS LETTER



暑い夏だったね

# 夏休み



盛り



能登すいか

Summy

## 夏休みの参観週間

ZZZ



あれえ?  
どうしてココに  
いるの?